

# 3 アルミキャップの施工方法

「アルミキャップ」カラーページP.89

## 〈施工方法〉

### ① ストッパー金具の取り付け・本体の加工

仮置きにてアルミキャップの配置を決定したら、図3-1のように本体の裏面にストッパー金具を取り付けてください。本体は躯体に応じて現場にて必要な長さに切断してください。また配筋などにストッパー金具があたる場合は図3-2のように折り溝にて切り取ってください。  
ストッパー金具の取り付けピッチは端部から100mm以内、間隔は600mm以内としてください。  
※壁側面にもアルミキャップを取り付ける場合は⑦より施工を始めてください。

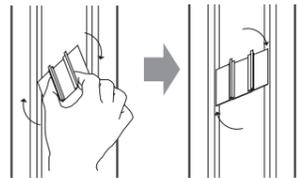


図3-1 ストッパー金具の取り付け

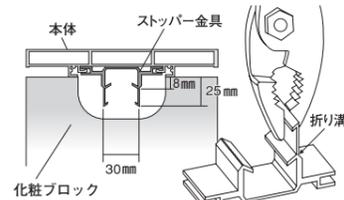


図3-2 ストッパー金具の加工

### ② スタート部分本体の準備

スタート部分は、本体の切りかき部分を切断してから施工をはじめてください。ジョイントする2本目からは切断の必要はありません。

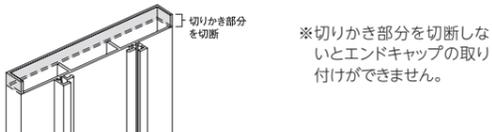
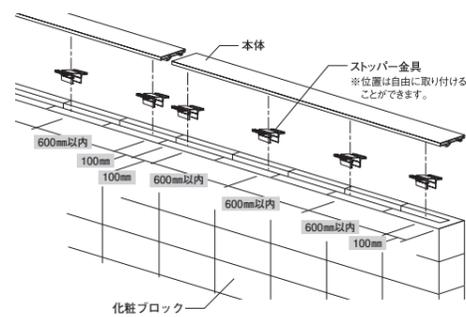


図3-3 スタート部分の準備

### ③ 躯体への取り付け

化粧ブロックの天端にモルタルを盛り、本体をその上に置き、しっかり押さえつけて取り付けます。ストッパー金具の下になる部分には、モルタルを多めに盛ってください。

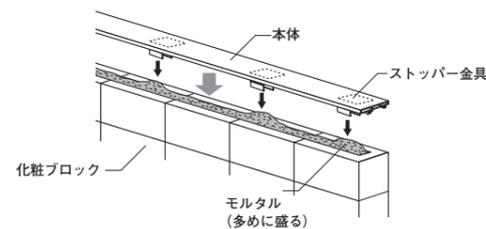
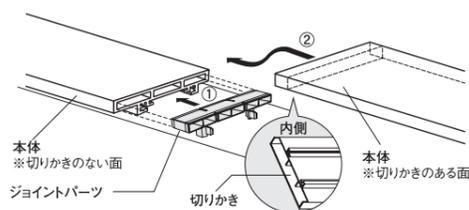


図3-4 アルミキャップの取り付け

### ④ ジョイントパーツの取り付け

連結を行う際は、下図①のように、本体の切りかきのない面にジョイントパーツを取り付け、下図②のように切りかきのある面を上からかぶせるようにスライドさせて連結します。  
※ジョイントを行う本体を切断する場合には、切りかきのある方向を残して切断してください。



ジョイントパーツを上から見た図

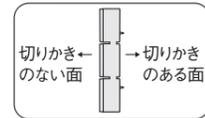


図3-5 ジョイントパーツの取り付け

### ⑤ エンドキャップの取り付け

端部にエンドキャップをはめ込んで取り付けます。

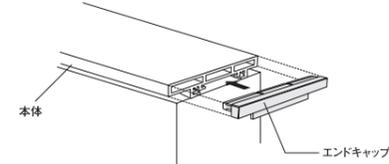


図3-6 エンドキャップの取り付け

### ⑥ コーナー部分の取り付け

コーナー部分の角度に合わせて本体を切断し、突き合わせで施工します。最後に突き合わせ面にコーキング処理を行ってください。

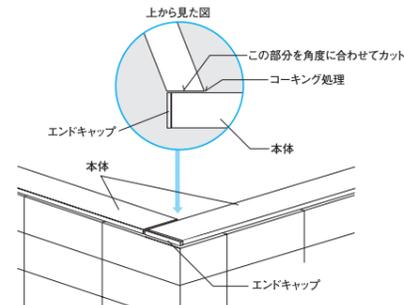


図3-7 コーナー部分の取り付け

### ⑦ 側面へのアルミキャップの取り付け

側面へ取り付けの場合は、必ず側面を取り付けてから天端の本体を取り付けてください。  
①下図のように、本体の切りかきのある面を上にして扉の天端に合わせ位置決めをして、本体を切断してください。  
ストッパー金具の取り付けなどの施工手順は、①③と同様です。

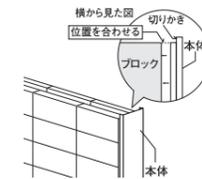


図3-8 アルミキャップの取り付け①

②天端部分の取り付けは、本体にエンドキャップを取り付けてから、最初に取り付けた側面部分の本体と位置が合うように施工してください。

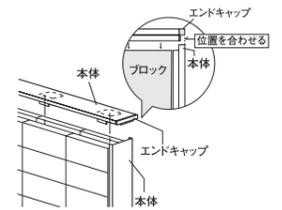
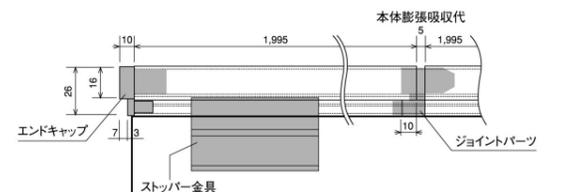
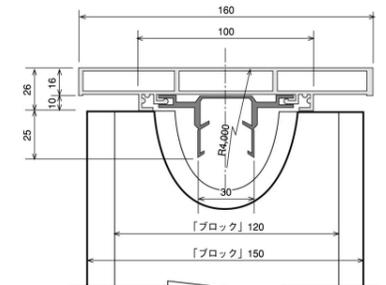


図3-9 アルミキャップの取り付け②

## 〈完成〉



※施工の際は、本体膨張吸収代を5mm取ってください。

図3-10 アルミキャップ施工断面図